趣意書

～にほんごクラブの経歴と概要～

イギリス ケンブリッジ近郊在住の子供達に、母語としての日本語学習と日本の文化に触れる機会を与える場を提供することを目的に、2002年から数人の子供達とその保護者により活動を開始したのがにほんごクラブの始まりです。

活動開始当初は、「母語としての日本語学習」、つまり「国語」という位置付けでしたが、その後、定住型の家族が増え、ニーズや参加家族の希望や期待に伴い、徐々に、「国語」ではなく「日本語の習得」と捉えるようになりました。

ケンブリッジ近郊の就学年齢の子供達が日本語学習を希望する場合、にほんごクラブ以外ではロンドンの補修校まで通わなければなりませんでした。授業料など金銭的な理由、地理的な理由（遠距離）そしてカリキュラムの違いから、にほんごクラブを選んでくださるご家族が多く、会員数も増えた為、2006年5月、コミッティーを結成し、12月9日、総会にてコンスティテューション（会則）制定を承認し、正式に「にほんごクラブ」を創立しました。

2010年6月、にほんごクラブは Charity Commission（英国チャリティー委員会）にチャリティー登録し、2012年1月7日、活動開始から約10年後、現会場 Bar Hill Community Primary School へ移転しました。

その頃から現在の目的でもある「継承語としての日本語が学べる学習の場」として、「細く長く」をモットーに、国語としてではなく、外国語としてでもなく、母語に近いが少し違う日本語を学ぶ環境で活動を続けると共に、文化行事などを通して日本の文化を紹介・体験・交流できる機会も設けています。

にほんごクラブが目指す継承語教育は親の選択で始まり、年齢が上がると「いつまで日本語の勉強をすればいいのか」子どもから尋ねられることもあるかもしれませんが、親から子へ、子から孫へ継承してもらいたいのであれば、終わりはありません。時間はかかりますが、続けることで基礎ができ、後に自分から勉強したいと思った際にそれぞれのご家庭で何らかの形で対応できると信じています。

両親共或いは両親のどちらかが日本人の子供達が、イギリスで生活していく中で、自らのアイデンティティーを見失いがちですが、にほんごクラブで同じような環境で育った子供達と知り合い、友達になることは、にほんごクラブの魅力の一つです。保護者同士も親しくなり、お互いに子育ての悩みを相談したり励まし合ったりしながら、子供達に学習を続けてもらうというケースも多くあります。

ボランティアの保護者で運営しているクラブとして、これからも子供たちにクラブに来るのが楽しい、日本語を勉強するのが嬉しいと思ってもらえる活動を末長く続けていかれるよう、最善をつくしてまいります。

令和6年4月1日

沿革

2002年11月	にほんごクラブ活動開始
2006年5月11日	コミッティー結成
2006年12月9日	総会にてコンスティチューション（会則）制定が承認される。 正式に「にほんごクラブ」を創立。
2010年6月9日	チャリティーコミッションへのチャリティー登録
2012年1月7日	現会場 Bar Hill Community Primary School へ移転
2013年	伊藤忠記念財団の海外日本補習校を対象にした助成図書事業に応募。
2018年	GDPR の施行によりクラブでも個人情報の規約や同意書を導入。
2019年	保護者による日直制度、文化行事のサポート、低学年のアシスタント など、コミッティと保護者で活動体制を強化。
2020年3月	新型コロナウイルスのパンデミックにより、リモート学習を試みオン ライン授業や課題配信などでクラブ活動を続ける。
2022年7月	9月からにほんごクラブ会場での対面授業再開が決定。会場となる現 地校夏休み前の最後の土曜日に、にほんごクラブ運動会を Bar Hill Community Primary School の運動場で開催。学年に分かれて日本の 運動会を再現し、お友達、先生、保護者が久しぶりに顔を合わせる。
2022年9月	にほんごクラブ2学期から対面授業再開。
2023年4月	ロックダウン中に一時閉鎖となったちびっこクラブが再開。
2023年9月	日本語にゆかりのない母語としない9歳～16歳までの生徒による日 本語コース、初心者日本語クラスを開設。ケンブリッジ周辺では初の 英語による小中学生対象の対面グループ授業を提供する。
2024年4月	在外施設教育施設補習授業校申請
2024年7月	在外施設教育施設補習授業校認定
2024年10月	英国日本大使館職員クラブ訪問—安全対策確認と指導を受ける。避難 経路確認訓練を実施。
2025年4月	兄弟姉妹割引、教員半額割引導入、現在に至る。

令和7年4月更新

活動内容

- 小学生低学年：教科書を主に使用した、4技能（聞く・話す・読む・書く）の学習
- 小学生高学年・中学生：教科書から抜粋した単元又は教師が準備した教材を使用し、4技能の学習
- ちびっこクラブ：保護者による、ひらがな・カタカナの練習の他ゲームや読み聞かせ、工作や文化にちなんだ活動等
- 日本語コース、初心者日本語クラス：ひらがな・カタカナの認識、数字の認識、ひらがなを書く練習、基本の語彙を増やす、日本の食べ物、アニメなどの文化やマナーを学ぶ等
- 発表会を開催し、家族の前で学習成果を発表。
- 文化行事・季節の行事を通じて日本の文化を紹介